

2014 年 5 月 12 日

各 位

株式会社 JSOL

JSOL、J-Ship パブリッククラウドモデルをリリース

～ディメンションデータ社のクラウドサービス「Managed Cloud Platform™」によるサービスを提供開始～

株式会社 JSOL(本社:東京都中央区、代表取締役社長:中村 充孝、以下「JSOL」)は、ディメンションデータ社が提供するパブリッククラウドサービス基盤 Managed Cloud Platform TM(以下「MCP」)上で、SAP システムをはじめとするプライベートクラウド基盤サービスを提供する J-Ship(JSOL-SAP High availability IaaS Platform)の、パブリッククラウドモデル版のサービス提供を開始いたします。

JSOL ではこれまで、SAP アプリケーションの運用基盤は、J-Ship サービスをプライベートクラウド基盤サービスとして展開して参りましたが、より柔軟にクラウド環境でのメリットを享受できるパブリッククラウドモデルとして、日本国内のお客様要件に合致したパブリッククラウドサービス基盤である MCP のクラウドインフラ基盤を用いたサービス提供を開始しました。また今回、クラウドサービス基盤環境における SAP システム保守運用サービスメニューもリリースいたします。

これにより、CPU/メモリ/ディスクなどのインフラリソースの調達期間の短縮化や、オンデマンドでのインフラリソースの拡張性を実現できるだけでなく、体系化された保守運用メニューをもとに、お客様の運用ニーズにマッチしたシステム基盤の保守運用サービスをご提供することが可能となります。

本サービスは、今後 3 年間で 5 億円の受注を計画しています。

1.J-Ship ご提供の背景

既に SAP アプリケーションを導入している企業は、ハードウェアの保守切れに伴い、新規ハードウェア購入にかかる初期費用や、データ移行時のリスクが課題となっていました。また、新規に SAP アプリケーション導入を検討している企業も、ハードウェア初期費用の大きな負担やシステム保守・運用の負荷の大きさも導入検討時の大きな課題となっています。さらに企業のグローバル展開といった経営環境の変化に伴い、データ量の増加やシステム構成の変更に柔軟に対応できないことも、今後の課題として考えられます。

JSOL で 2011 年 7 月、このような課題を解決するサービスとして、プライベートクラウド環境による J-Ship サービスの提供を開始し、多くのお客様にご利用頂いております。

2.パブリッククラウドサービスに求められるポイント

近年、クラウドサービスの利用はさらに注目されていますが、SAP アプリケーションのような基幹システムの運用は難易度が高く、より柔軟なシステム運用が可能なパブリッククラウドサービスが求められています。また、一般的なクラウドサービスに求められるような利用の簡便性に加え、高い信頼性とセキュリティ強度の高い運

用品質が求められます。

パブリッククラウドサービスの形態も数多くありますが、お客様における運用要件に個社別に対応することが難しい上に契約期間に縛りを設けられるなど、業務運用やシステム利用形態に応じて柔軟にサービス利用を変更することができるパブリッククラウドサービスの活用が必要となっています。

3.J-Ship パブリッククラウドモデルと基盤保守運用サービス

JSOL は、NTT グループであるディメンションデータ社が提供するパブリッククラウドサービス基盤である MCP 上に SAP アプリケーション向けパブリッククラウドモデルのサービス提供を開始いたします。MCP は世界 13 拠点のデータセンター上に展開されており、迅速にグローバル展開を目指すお客様や、海外拠点とのディザスタリカバリサイト構築を見込んでいるお客様に対して有用なサービスです。また、長年に亘る SAP アプリケーションによる基幹システムの導入、保守、運用ノウハウをシステム基盤の保守運用サービスメニューとして整備し、お客様の業務要件/運用要件に応じた柔軟な取捨選択が可能な保守運用サービスをご提供いたします。

< J-Ship の特徴 >

SAP ユーザー企業がシステム運用上のニーズとしてもつ「コスト最適化」「信頼性の確保」「システムの安定稼働」を満たすため、以下 3 つのポイントを特徴としてご提供いたします。

(1) お客様のシステム規模に応じて最適なシステムモデルを利用可能

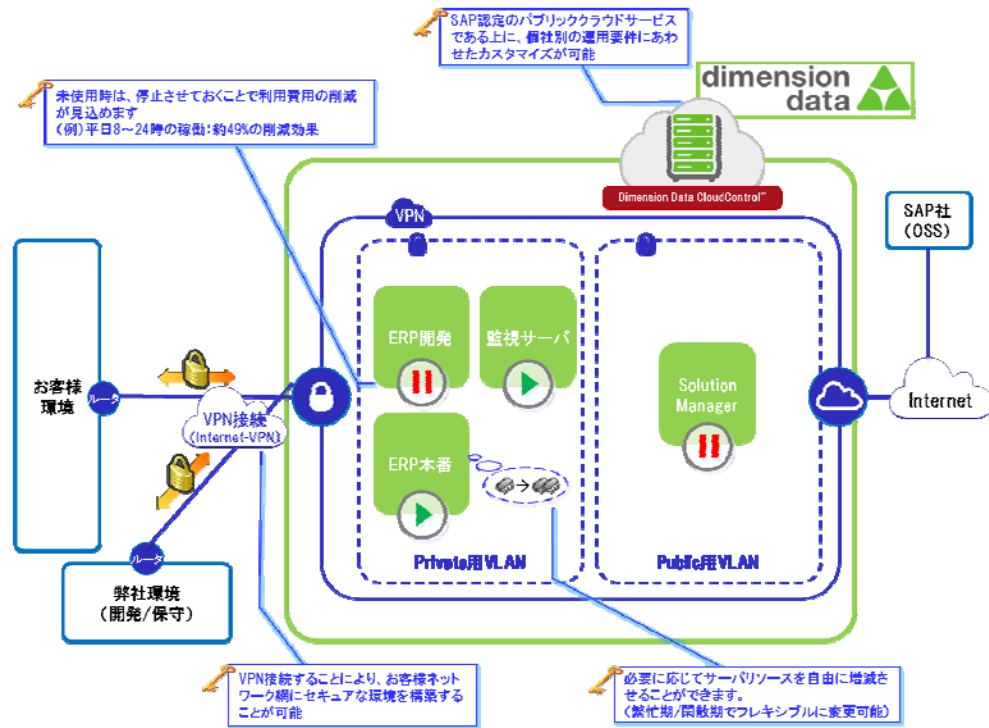
お客様のシステム規模に応じ、最適な基盤サイジングができるよう、MCP では CPU/メモリ/ディスクのリソースごとに細かいサイジングを実現することが可能です。また、JSOL からご提供する SAP システム基盤としてのテンプレートモデルをご提供することも可能です。

■テンプレートモデル(Light モデル)

	ERP開発	ERP本番	Solution Manager	監視サーバ
OS	Windows Server 2012	Windows Server 2012	Windows Server 2012	RHEL 6.4
CPU	8GHz	16GHz	4GHz	2GHz
メモリ	12GB	24GB	8GB	4GB
ストレージ	300GB	500GB	300GB	100GB
稼働率	49% (平日8-24稼働)	100% (24/365稼働)	10% (必要時のみ稼働)	100% (24/365稼働)

(2) SAP 社認定のパブリッククラウドサービス

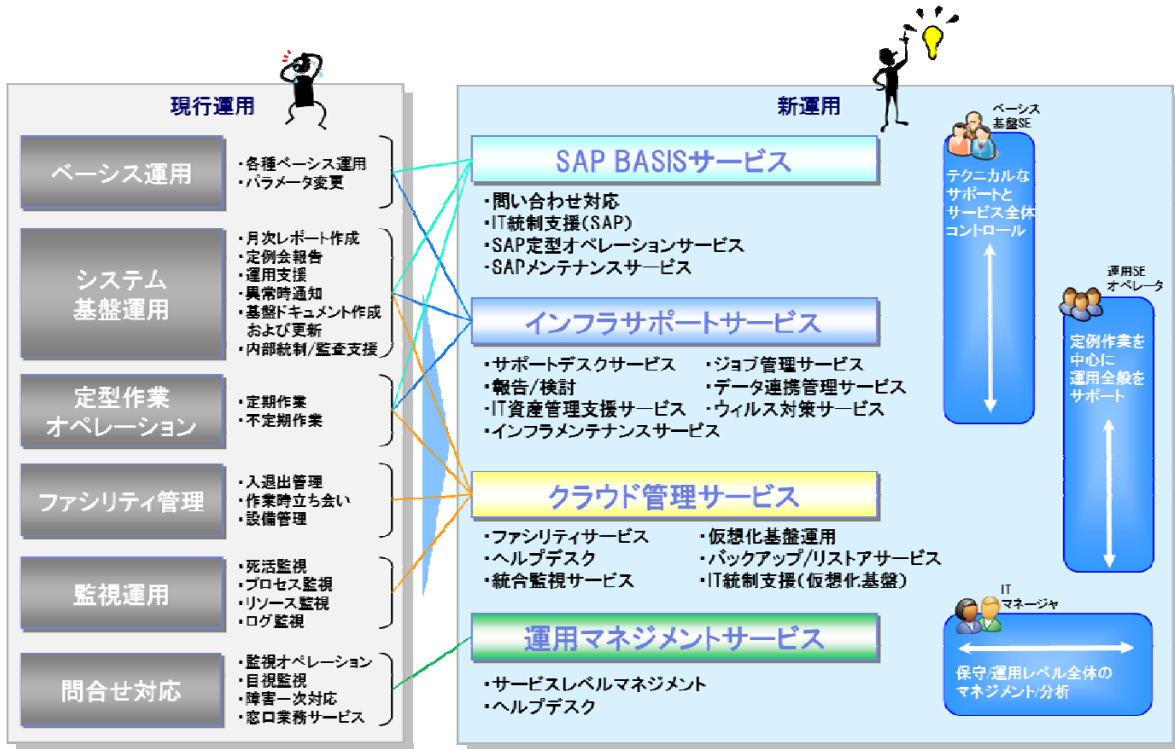
MCP は、SAP 社の認定するパブリッククラウドサービスである上に、お客様の IT 監査要件に応じてデータセンター見学や個社別の運用に対応することが可能です。また、本データセンターにはシステム機器をオンプレミスで設置することも可能であることから、ハイブリッドクラウドサービスとしての活用も実現することができます。



(3) 多くの運用実績を持つ SAP 保守/運用サービスを提供

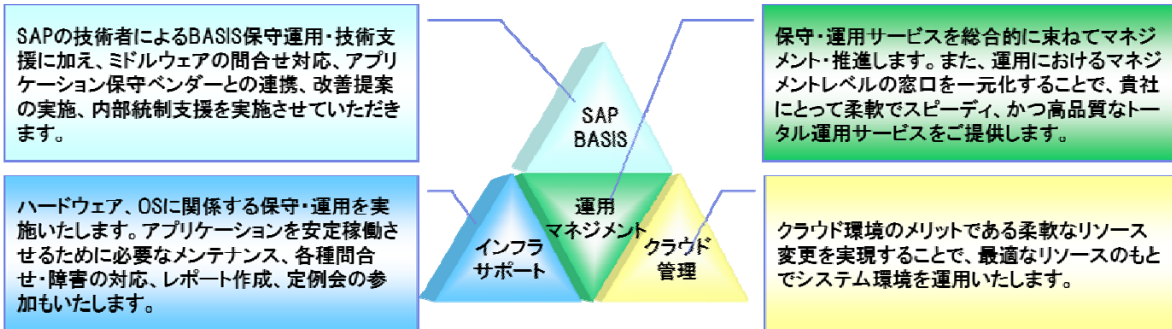
1996 年の SAP ビジネスの開始以来、JSOL が多くの実績から得たノウハウを反映したシステム基盤の保守/運用サービスメニューをご提供いたします。大きく 4 つの運用保守サービスをもとに、貴社のプランやご要望に応じて、必要なサービスのみをご提供することが可能です。

■システム基盤保守運用サービス



■ サービスメニューと保守プラン

貴社へご提供可能な 保守・運用サービスメニュー	ベーシック (SAP保守)	アドバンス (インフラ保守)	マスター (非SAP保守)	トータル (トータル保守)
SAP BASISサービス	○	○		○
インフラサポートサービス		○	○	○
クラウド管理サービス			○	○
運用マネジメントサービス				○



■ 株式会社 JSOL

<http://www.jsol.co.jp/>

所在地：東京都中央区晴海 2-5-24 晴海センタービル

代表者：代表取締役社長：中村 充孝

資本金：50 億円

株主：株式会社 NTT データ、株式会社日本総合研究所

設立：2006 年 7 月

事業内容：株式会社 JSOL は、プロセス系製造業を中心とした ERP の導入に代表される業務ソリューション分野において、IT コンサルティングからシステム構築・運用までの一貫したサービスで、製造・流通・サービス・金融・公共などさまざまな業種のお客様の IT 投資効果最大化に貢献するトータル・サービス・プロバイダーです。

2009 年 1 月、NTT データとの業務・資本提携により、社名を株式会社 JSOLに変更すると共に、NTT データグループ及び三井住友フィナンシャルグループの一員として、より幅広いニーズにお応えできるサービス・パートナーとして進化を遂げました。

以 上

※本リリースに記載されている内容は予告無く変更することがあります。

※本リリースに記載されている製品名、会社名は各社の商標または登録商標です。

【ご照会先】

一般のお客様

株式会社 JSOL 基盤ソリューション事業部 山添

TEL:03-5859-6001 FAX:03-5859-6033

E-Mail: rfi@jsol.co.jp

報道関係者様

株式会社 JSOL コーポレートマネジメント部 新開

TEL:090-4847-3065 FAX:03-5859-6033

E-Mail: rfi@jsol.co.jp

JSOL CORPORATION